



川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日:毎週水曜日 PM12:30~

例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館

事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F

Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550

URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/>

E-mail:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

会長 竹田 正和
副会長 矢野 清久
幹事 須山 文夫
SAA 中村 孝

第2079回 (本年度 第27回) 例会 平成28年1月27日 一晴一

- 司会 中村 孝 SAA
- 点鐘 竹田 正和 会長
- 斉唱 奉仕の理想 坂東 保則 ソングリーダー

来訪ロータリアン紹介 沼田 直輝 親睦委員長
東京世田谷南RC 天野 彰様
川崎RC 市川 洋治様

会長報告 竹田 正和 会長

こんにちは。世田谷南の天野さん、川崎RCの市川さんようこそおいでくださいました。ありがとうございます。今日はクラブ協議会が1時15分からありますのでそまでお付き合いをしていただければと思います。



1. クラブ協議会前に次年度のテーマ発表を牛山エレクトよりさせていただきます。次年度RI会長のプロフィールなども発表させていただこうかと思っておりますので15分ほどお時間をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。
2. 川崎青年会議所 青本理事長より新年のつどい参加の御礼が届いています。掲示いたします。
3. 1月22日に会長幹事連絡会が開催されました。各クラブの増強、奉仕事業の報告がなされました。当クラブは1月4日の献血について報告をさせていただきました。その際に川崎中央RC 中村会長より7クラブで応援したらどうだろう?というお話をいただきました。
4. 第41回川崎大師薪能、昨年、一昨年は鈴木昇ニパスト会長が実行委員でしたが今年は私が実行委員に就任さ

せていただきます。

2月8日に第1回実行委員がございます。参加してまいりますのでよろしくお願いいたします。

5. 14-15 一般社団法人ロータリーの友事務所より事業報告の件ということで報告書が届いております。事務局に保管をしておりますので閲覧されたい方は事務局までお願いしたいと思っております。

幹事報告 須山 文夫 幹事

- ・本日クラブ協議会です。1時15分から始まります。途中退席なさらぬようお願いします。
- ・横浜東RAC第一例会が2月3日20時より横浜駅前キャメロットJAPANにてございます。
- ・2月のロータリーレート 今月同様、1ドル120円でございます。
- ・財団寄付金の確定申告書用領収書をポスティングしました。
- ・後ほど委員会報告もありますが、クラブ研修会が例会後あります。
- ・2月24日 創立記念例会出欠 回覧。
- ・2月20日 土曜日 多摩川土手清掃の奉仕活動出欠 回覧。
- ・2月26日 金曜日 ふれあい動物園の奉仕活動出欠 回覧。
- ・3月14日 台北西門RC 39周年の記念式典出欠 回覧。
- ・他クラブからの週報がきております。そちらもご覧ください。
- ・次週2月3日は節分です。ここの例会場が移動になります。サンピアン川崎(労働会館)で12時30分からです。今日ファックス・メール等でも通知をさせていただきますが、間違いのないようお願いします。



出席報告

高濱 玲奈出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2079回	58	47	28	19	59.57%
2077回	58	50	31	19	62.00%
前々回の修正	メイクアップ	5名	修正出席率		72.00%



メイクアップ:

野澤 隆幸会員、嶋崎 嘉夫会員、猪狩 佳亮会員
飯塚 元明会員、船木 幸雄会員

スマイルレポート (ニコニコボックス)

矢野 清久副会長



東京世田谷南RC 天野 彰様

遅まきながら謹賀新年申し上げます。
牛山エレクトにお会いしにまいりました。公共イメージ
をやっています。

竹中 裕彦会員

ついに事務所内の喫煙スペースがなくなりました。とほ
ほ・・・。

坂東 保則会員

矢野さん、昨日はお世話になりました。本日もよろしく
お願いします。

竹田 正和会長

- ・U-23日本代表 リオ出場祝す。
- ・錦織選手残念!! また次に楽しませてください。
- ・本日中間決算報告よろしくお願いします。
- ・牛山会長エレクト次年度テーマ他発表よろしくお願いします。

本日のニコニコのテーマ

中間決算のクラブ協議会です。宜しくお願い致します。

野澤 隆幸、牛山 裕子、秦 琢二、鈴木 昇二
鈴木 幹久、坂東 保則、炭谷 博、高濱 玲奈
細谷 重徳、沼田 直輝、横山 俊夫、宮沢 和徳
石渡 勝朗、出井 宏樹、竹内 祥晴、黒澤 稜
矢野 清久 各会員

合計 39,000円

委員会報告

中村 孝SAA

クラブ研修委員会

鈴木 昇二委員長

今日は例会後に研修委員会があります。出欠返事を出さ
れていない方、欠席で出された方でも1時45分から会議
室で行いますので都合の良い方はご出席の程お願いしま
す。

引き続き10月30日～11月9日までやったファイヤーサイ
ドミーティング、各グループで良い意見がでたので、こ
の場で発表させていただきたいと思います。
Aグループ(船木幸雄リーダー) 鈴木委員長代読
クラブがどのような活動をおこなうべきか・「地域に
根ざした活動」であることを最も重要な視点とすべきで、
係る視点が薄れることになればクラブ活動が地域で認め
られないことになり、ひいては独りよがりの活動となっ



てしまう。

他方においてクラブ会員が活動の裏の理念を理解し、心から活動を楽しめるものでなければクラブとしての継続的な活動をするにはできない。以上から地域に必要なとされる各クラブ会員がその意識を理解した上で楽しむものを探していくことが重要と考える。

社会奉仕事業についてはなぜ当該予定事業が必要なのか、十分検討する期間もなくある意味、短絡的に継続事業を進めているとも考えざるをえない。組織は単年度であっても、社会奉仕事業については計画、検討、準備、実行等会談を経て検討する複合年度をプロセスが必要なのではないか。ロータリーの社会奉仕事業についてもこれらは求められるような情報も参考として地域社会がリアルタイムで何を求めているのか、あるいはどんな未来を願っているのか等を常時察知した上、単なる地域の仲良しクラブと異なるロータリークラブの特徴を活用した公に奉仕できる事業をいかにしてなすべきかを検討することが求められるのではないかと。

Bグループ (小林勇次リーダー) 沼田直輝会員発表
こんにちは。皆で社会奉仕についていろいろな意見が出ました。

ファイアーサイドの原点として、書かず、覚えずということだったので何も覚えてなかったのですが継続事業と単年事業ということで地域との絡みもあり、どうしたらいいのかということはかなり論議されました。



Cグループ 猪狩佳亮リーダー

2か月も前なのでどこまで覚えているかというところですが、メモをとった限りでお伝えいたします。

社会奉仕活動への3ヶ月の問題が議論されました。そもそも例会の出席率が低いのでここに起因する部分はあるのではないかと率直な意見が出ました。

例会で委員長が告知するだけでなくもっと皆さんと双方向で巻き込むようなアナウンスができればいいのではないかと、例えばアンケートを取るとか、意見を聞く場を設けるなどというような意見がありました。



切実な意見として、若い人が委員長だとベテラン会員がきてくれないというのもありました。

社会奉仕のあり方、社会奉仕はほかの団体の支援や寄付をするだけではなくて自ら体を動かしてするのが奉仕の原点である、というご意見、共催するにしても主催者の方を卓話に呼んで理解を深めたらどうだろうというようなお話がありました。

継続事業について大師ロータリーは地域密着のクラブなので継続事業はある程度多いのは当然ともいえる。単年度では認知されにくい部分もありますというところで、地域のニーズをくみ取りアンテナを張ることが大切であるというご意見がありました。

新たな社会奉仕の案として相撲大会、「これ」Cがやっているんじゃないの?というご意見もありますが、相撲大会ですね。

盲導犬の基金、セラピードックの育成などもやったらどうかという意見がありました。

Dグループ (内田省治リーダー) 鈴木委員長代読

社会奉仕活動に考えるにあたり参加者の方々が個人としてやられている、社会奉仕活動についてお話しを伺いました。

自分の仕事を通して社会奉仕活動をおこなっている方や地域の社会奉仕活動について参加されている方、また警察関係等行政に協力して社会奉仕活動をおこなっている方、みなさんそれぞれの立場で社会奉仕活動をおこなっていらっしゃいます。

ではロータリークラブにおいては社会奉仕活動とはということでお話をうかがいました。

1. ロータリークラブとしての威厳とプライドをもって社会奉仕活動を行なっていかなければならない。

具体的にロータリークラブは自分たちで活動をおこなうのではなく、物心両面で援助を行い活動を育成する。この場合の資金の捻出は現在では非常に困難な状況である。

国際ロータリー会の補助申請という方法もあるようですが、申請手続きが難解で無理ということです。(グローバル補助金)

2. 自分たちで活動する、これは現在行われている献血活動や、多摩川清掃活動があげられます。自分たちでできる社会奉仕活動をおこなう

3. ロータリークラブのもっている財産を活用し、社会奉仕活動をおこなっている団体との協力を育成していく。ここからはリーダーの私見ですがこのような時間と場所がもたれロータリークラブの発展のために活発な意見交換ができるようなことを希望いたします。

今回皆さんに御迷惑をかけたのは、当初ファイアーサイドミーティングはその場限りの皆さんが言いたいことをいう意見交換の場ということでしたが、先程も申しましたが各グループでいい、参考になる、貴重なご意見が出たので是非他グループにもきいていただきたいということで、ここにやっと皆様に報告できましたことを御詫び申し上げます。次回はこのようなことがないようなファイアーサイドミーティングを実施していきたいと思っております。ありがとうございました。

次年度について

牛山 裕子会長エレクト

次年度会長を務めさせていただきます牛山でございます。よろしくお願いいたします。



次年度のRI会長のテーマをお話しする前に地区の米山奨学増進委員会の副委員長なので、地区の米山の次年度のことについて皆様にご報告をさせていただきます。今月11日に次年度奨学生の選考、面接をいたしました。当クラブには次年度は奨学生の受入があります。サヌマ サンゼさんというネパールの方で商科大学の学部生です。すでに次年度、今年度とまたがるのですがご相談してお引き受けをするという返事をしております。どのような形でどういう人たちが応募されたのかというと、21校の各大学から選考して頂いた学生が54名おりました。

国別には中国32名、韓国9、ベトナム6、台湾1、マレーシア1、アメリカ1、モンゴル1、ネパール1、タイ1、ザンビア1です。

そして採用されたのは29名。9か国です。

中国12名、韓国1、ベトナム6、台湾1、マレーシア1、モンゴル1、ネパール1、タイ1、ザンビア1です。

このネパールのお一人が当クラブにみえますのでよろしくお願いをいたします。

次年度のRI会長のテーマから話をさせていただきます。RI会長はジョンF. ジャームさん。

アメリカ、テネシー州出身で職業はエンジニアリングコンサルティング会社の取締役会長兼CEOです。

2016-17テーマは「Rotary saving humanity 人類に奉仕するロータリー」と日本語では訳されております。

ただし、私自身はペッツがまだ3月のため具体的にこのテーマをどのようにクラブの奉仕に反映していくのか、しっかりと説明できないのが残念です。

当クラブのことは2590地区ガバナーは川崎西ロータリークラブの高良明さんです。

幹事は同じ川崎西ロータリークラブの川邊 裕さん、第一グループガバナー補佐は川崎クラブの戸村さんです。

私たち次年度の理事会は今年度の理事会の皆様のお迷惑にならないように粛々と準備を進めさせていただいておりますが、すでに次の委員長をやってくださいというお願いが各理事からでているのではないかと思いますので、お頼まれになった方は、快くお引き受け下さるようお願い申し上げます。

以前もお願いしましたが、会長経験者の方々、バックアップを必ずしてくださいようお願い申し上げます。クラブ全員で人類に奉仕するロータリーを実現していきたいと思っております。

当クラブ次年度のテーマは家族あってこそロータリーもう一つは、せっかくこの川崎大師という地元があるんです。

ですから改めて、地元密着の活動をしていきたいと考えております。御協力よろしくお願いいたします。

●点 鐘 竹田 正和会長

第5回 クラブ協議会 中間決算報告会

日時：平成28年2月9日(火)は移動例会です。

第1・第2・第3グループIM

場所：川崎市総合福祉センター
エポックなかはら3F



秦 琢二/坂東 保則/水口 衛/松本 和晃

※次回の例会はIMです。
平成28年2月10日(水)の振り替えとなりますので、ご注意ください。
2月10日に例会はありません。